

【次世代文化芸術活動助成事業】 交付申請書チェックリスト	団体名
---	-----

内容を確認してチェック欄に「○」を付けてください。

チェック項目		チェック欄
【提出書類】		
1	<p>申請要件</p> <p>①県内に住所又は活動の本拠を有するか。</p> <p>②自治体が主催又は共催する事業ではないか。（ただし自治体が事業実施の中核とならない共催や実行委員会の構成団体として関わるものは可。）</p> <p>③学校の行事、部活動、課外活動に当たらないか。</p> <p>④国又は県から他の補助金・助成金を受ける事業ではないか。</p> <p>⑤子供又は文化芸術を担う若者を対象としているか。</p> <p>⑥プロを招聘、もしくは専門性や豊かな経験を持つ会員により行われる事業か。</p> <p>⑦体験型の事業か（プロのコンサート等の鑑賞のみは対象外）。</p> <p>⑧体験部分の子どもの参加人数は10人以上になっているか。【子ども・若者文化芸術体験部門】</p> <p>⑨稽古事や習い事の発表会等ではないか。</p> <p>⑩これまで助成を5回受けていないか。（同一年度は1回まで）</p> <p>⑪対象となる事業の実施期間内に実施する事業か。</p>	/
2	様式第1号（3）「交付申請書」に記載漏れ、記載誤りがないか。	/
3	（附表1）「埼玉県文化振興基金助成事業計画書」に記載漏れ、誤りがないか。	/
4	<p>（附表2）「助成事業の収支予算書」</p> <p>①「C県助成金要望額」は、20万円上限でE助成対象経費合計×2/3の範囲内（1万円未満切り捨て）の額となるか。</p> <p>②助成対象経費に対象外の経費が含まれていないか。</p> <p>③当該事業終了後に団体の備品となるものの購入費を助成対象経費に計上していないか。</p> <p>④会員への支払いが経費に含まれていないか。</p> <p>⑤手引きに記載された区分名（例、印刷製本費など）で記入しているか。また、区分ごとに経費を記入しているか。</p> <p>⑥積算内訳は単価・人数・回数等の積算が分かるように記入しているか。</p> <p>⑦賃金は、最低賃金以上になっているか。</p> <p>⑧諸謝金は、出演者等の名前を記入しているか。</p>	/
5	<p>添付書類に漏れはないか。※原則A4片面印刷（チラシ・パンフレット除く）</p> <p>①規約・会則等（代表、会計、監査の役職が、独立して設けられていること）</p> <p>②会員名簿等（※（附表1）に記載した会員数と一致 ※会員全員の住所（市町村名までで可）・氏名（役員を明記） ※①の規約・会則等に記載される役職に就いている方がすべて分かるよう明記してください。 ※代表、会計、監査の兼務は認めません。）</p> <p>③申請事業の詳細が分かる資料</p> <p>④過去の活動状況が分かる資料</p> <p>⑤暴力団排除に関する誓約事項</p> <p>⑥交付申請書チェックリスト</p>	/